

英会話Ⅱ (English Conversation Ⅱ)		2年・半期・1単位・必修 機械・電気工学科 担当 田中 美津子
[準学士課程 (本科1～5年) 学習教育目標] (3)	[システム創成工学教育プログラム 学習教育目標]	[JABEE 基準]
<p>[講義の目標]</p> <p>英語を使ったコミュニケーション能力を伸ばしてゆくために、会話の基本となる表現を暗誦し、学生同士で実際にそれを使って会話することを通して習得してゆくことを目的とする。 また、3年からはじまる TOEIC 対応授業の準備も行う。</p>		
<p>[講義の概要]</p> <p>様々な状況を設定し、そうした場面での会話や、自己表現のエッセンスとなる「基本文」を暗誦させる。 さらにそれを基にヴァリエーションの会話文を作らせ、互いに語り合わせる。 教師は状況設定や、オリジンとなる基本文を提供し、会話の内容やヴァリエーションの表現は学生が自主的、積極的に作り出してゆくよう、ガイドする。 表現を豊かにする手段として、視聴覚教材や歌、またドラマの利用も考えている。</p>		
<p>[履修上の留意点]</p> <p>相手に通じるだけでなく、納得される文を作ってゆくには、英語用法の基本的な「約束」を知っている必要がある。また、日本語でも同じであるが、多くの単語、言い回しを知っていることは、自分の表現をよりの確、かつ豊かなものにする。従って、語彙力を増やすことは英会話においても意義深い。 また、コミュニケーションを目的とする授業であるから、引込み思案では授業効果があがらない。積極的に授業に参加することが必要である。</p>		
<p>[到達目標]</p> <p>「講義の目標」で示したことをできるだけ実現したい。 学校の授業だけで「英会話」ができるとは考えないが、この勉強を基にすればそれは可能であるという意識をもたせたい。 そして学生たちが学年を上がる毎に、より高い英語力を身につける土台作りとなりたい。</p>		
<p>[評価方法]</p> <p>授業での取り組み及び発表 (60%) と、課題提出・随時行う小テスト (40%) に基づき、総合的に評価する。</p>		
<p>[教科書]</p> <p>自作プリントを配布してテキストとする。 授業の進み方に応じて、適宜、教材プリントを追加作成してゆく。 また、入学時に購入した TOEIC BRIDGE の参考書も随時、利用する。</p>		
<p>[関連科目]</p> <p>「英語Ⅰ」「国語Ⅰ」が重要関連科目であることは当然である。 それ以外にも、自己表現に役立つことはすべてが学習対象であると考えて欲しい。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	ガイダンス Introduction	○授業の進め方について ○基本的な構文をもとに、自己紹介したり相手にたずねたりする。	
第2週	Interview	○相手にいろいろなことを訊ねる。 ○相手の質問に答える。	
第3週	Short Speech	○自分で Topic を決めて、準備した speech を行う。 ○いくつかの話題から、指定されたものについてスピーチを行う。	
第4週	Short Speech 2		
第5週	Conversation	○いくつかの指定された話題について、他の学生と英語で Conversation を行う。	
第6週	TEST 1	これまでの学習内容、及び TOEIC BRIDGE を使った簡単なテストを行う。	
第7週	SKIT 1	○ 会話の skit を覚える。いくつかの場面、状況に応じた会話の決まりを覚える。 ○ 覚えたことを、実際の会話のように暗誦する。	
第8週	SKIT 2		
第9週	Role Playing 1	英語劇の場면을暗誦して英語で演じてみる。 ○英語の表現（言葉）を覚える。	
第10週	Role Playing 2	○表情をつけて英語を発する練習をする。 ○相手の英語を受け止める練習をする。	
第11週	Role Playing 3		
第12週	Review 2	これまでの復習。	
第13週	TOEIC Exercises	TOEIC 形式の問題を使って、Listening, Grammar, Fast Reading の練習を行う。	
第14週			
第15週	Test 2	これまでの学習内容、及び TOEIC BRIDGE を使った簡単なテストを行う。	

* 4 : 完全に理解した、3 : ほぼ理解した、2 : やや理解できた、1 : ほとんど理解できなかった、0 : 全く理解できなかった、

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)

(達成)